

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)および第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,720	27,724
受取手形及び売掛金	18,134	8,280
商品及び製品	1,191	1,940
仕掛品	942	1,413
原材料及び貯蔵品	996	654
ゲームソフト仕掛品	10,355	15,630
その他	5,220	7,990
貸倒引当金	△55	△53
流動資産合計	66,506	63,580
固定資産		
有形固定資産	13,577	14,249
無形固定資産		
のれん	67	—
その他	7,300	9,375
無形固定資産合計	7,368	9,375
投資その他の資産		
その他	9,236	7,797
貸倒引当金	△77	△76
投資その他の資産合計	9,159	7,720
固定資産合計	30,104	31,345
資産合計	96,611	94,925
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,950	2,728
電子記録債務	6,926	1,374
短期借入金	4,050	10,219
未払法人税等	758	959
賞与引当金	1,802	497
返品調整引当金	87	12
その他	6,971	7,642
流動負債合計	25,547	23,434
固定負債		
長期借入金	3,000	798
退職給付に係る負債	2,158	1,808
その他	2,029	1,940
固定負債合計	7,187	4,547
負債合計	32,735	27,982

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,239	33,239
資本剰余金	21,328	21,328
利益剰余金	29,160	31,001
自己株式	△18,134	△18,136
株主資本合計	65,593	67,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99	88
為替換算調整勘定	△1,647	△419
退職給付に係る調整累計額	△169	△158
その他の包括利益累計額合計	△1,717	△489
純資産合計	63,875	66,943
負債純資産合計	96,611	94,925

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	53,234	25,917
売上原価	35,781	14,715
売上総利益	17,452	11,201
返品調整引当金戻入額	94	74
差引売上総利益	17,547	11,276
販売費及び一般管理費	※ 10,038	※ 6,892
営業利益	7,509	4,383
営業外収益		
受取利息	45	47
受取配当金	5	6
受取補償金	210	—
為替差益	387	249
その他	137	56
営業外収益合計	786	360
営業外費用		
支払利息	59	42
支払手数料	28	41
店舗閉鎖損失	—	87
その他	17	31
営業外費用合計	105	203
経常利益	8,190	4,540
特別損失		
固定資産除売却損	78	10
事業構造改善費用	310	—
特別損失合計	388	10
税金等調整前四半期純利益	7,801	4,530
法人税、住民税及び事業税	541	893
法人税等調整額	2,309	663
法人税等合計	2,850	1,556
少数株主損益調整前四半期純利益	4,950	2,973
四半期純利益	4,950	2,973

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,950	2,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	△10
為替換算調整勘定	1,085	1,227
退職給付に係る調整額	—	10
その他の包括利益合計	1,141	1,228
四半期包括利益	6,091	4,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,091	4,202
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,801	4,530
減価償却費	2,100	1,557
のれん償却額	68	67
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	△3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35	△146
受取利息及び受取配当金	△51	△54
支払利息	59	42
為替差損益 (△は益)	△246	△46
固定資産除売却損益 (△は益)	78	10
事業構造改善費用	310	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△8,163	9,918
たな卸資産の増減額 (△は増加)	966	△870
ゲームソフト仕掛品の増減額 (△は増加)	4,368	△5,084
仕入債務の増減額 (△は減少)	△372	△7,784
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△77	△718
その他	△2,185	△4,651
小計	4,612	△3,235
利息及び配当金の受取額	46	73
利息の支払額	△55	△42
法人税等の支払額	△1,800	△571
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,802	△3,776
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,452	-
有形固定資産の取得による支出	△1,055	△1,639
有形固定資産の売却による収入	-	205
無形固定資産の取得による支出	△238	△183
その他	36	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,710	△1,635
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100	3,000
長期借入れによる収入	-	1,002
長期借入金の返済による支出	△142	△33
自己株式の取得による支出	△2,284	△2
配当金の支払額	△1,438	△1,407
その他	△187	△180
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,952	2,377
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,323	809
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,536	△2,224
現金及び現金同等物の期首残高	31,522	26,118
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 26,985	※ 23,893

【注記事項】

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が423百万円減少し、利益剰余金が273百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
広告宣伝費	1,733百万円	664百万円
役員報酬及び給料手当	2,803百万円	2,388百万円
賞与引当金繰入額	385百万円	352百万円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
現金及び預金勘定	30,407百万円	27,724百万円
預入期間が3か月を超える 定期預金	△3,421百万円	△3,830百万円
現金及び現金同等物	26,985百万円	23,893百万円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年6月18日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,439	25	平成25年3月31日	平成25年6月19日

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年10月31日 取締役会	普通株式	利益剰余金	843	15	平成25年9月30日	平成25年11月18日

3. 株主資本の著しい変動

当社は、平成25年4月18日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、平成25年4月22日から平成25年5月31日までに1,347千株、2,281百万円の自己株式を取得いたしました。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成26年6月16日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	1,405	25	平成26年3月31日	平成26年6月17日

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成26年10月29日 取締役会	普通株式	利益剰余金	843	15	平成26年9月30日	平成26年11月17日

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	37,510	5,461	8,921	51,892	1,341	53,234	—	53,234
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	37,510	5,461	8,921	51,892	1,341	53,234	—	53,234
セグメント損益	5,380	975	2,519	8,875	518	9,393	△1,884	7,509

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。
2. セグメント損益の調整額△1,884百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,884百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	デジタル コンテンツ	アミューズ メント施設	アミューズ メント機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,463	4,820	6,881	25,165	752	25,917	—	25,917
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	13,463	4,820	6,881	25,165	752	25,917	—	25,917
セグメント損益	2,150	660	3,159	5,970	225	6,196	△1,812	4,383

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、キャラクターコンテンツ事業等を含んでおります。
2. セグメント損益の調整額△1,812百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,812百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	87円59銭	52円89銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	4,950	2,973
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	4,950	2,973
普通株式の期中平均株式数(千株)	56,520	56,232

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

第36期(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)中間配当について、平成26年10月29日開催の取締役会において、平成26年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

- ① 配当金の総額 843百万円
- ② 1株当たりの金額 15円00銭
- ③ 支払請求権の効力発生日および支払開始日 平成26年11月17日